

～「自分らしさ」の陰にあるもの～

チャンネル争いという言葉が聞かなくなって久しい。高校生である皆さんの中には聞いたこともないという人も一定数いるだろう。簡単に説明すると、リビングに1台だけあるテレビでどの番組を見るか、という主に家族間で行われる諍いのことである。私も子供時代、野球中継を見たいという父親と、同時時間帯に放送されているアニメを見たいという子供たちの間で意見が割れ、最後には物理的にリモコンを取り合うという事態に発展するのをよく経験した。ザ・昭和なエピソードではあるが、テレビの人気がいかに高かったかを十二分に物語っているのではないだろうか。さて、時は過ぎ、現在は令和5年。YouTube、Netflix といった黒船が来航し、かつて栄華を極めたテレビはその権威を失ってしまった。まさに「盛者必衰の理をあらはす」といったところだろう。

よくよく考えれば分かることであるが、勝ち続けるということは不可能である。テレビという業界ですらそうなのだから、一個人についてはなおさらだ。スポーツを例にとると分かりやすい。県内で無敗でも全国にいけばさらに上がいる。全国で優勝しても世界には上がいる。世界で一番になっても世代交代は必ず行われる。スポーツに限らず、仕事や勉強、ありとあらゆる分野においてすべての人は敗北や挫折を経験する。

だからこそ大切なのは「負け方」なのではないかと思う。誰しも、この人には敵わないと感じる人に出会うことがある。その瞬間は非常にショックを受けるものだ。自分が努力してきたことや腕に覚えのあることであればなおさら落胆は大きい。しかし、ここでただただ自信を失ってしまうか、現実を受け入れたうえで何ができるかを模索することができるかで大きな差が生まれるのではないか。

最近映画化もされた有名なバスケ漫画がある。この中の登場人物の負け方から学ぶことは実に多いと感じる。その中でも私が好きなエピソードをひとつ紹介させてもらいたい。この漫画に登場するある高校生は強豪校のバスケ部に入ったものの、恵まれない体格や運動センスなどを理由に監督から希望するポジションは無理だと告げられてしまう。体格やセンスは努力では変えることはできない。それゆえに尚更受け入れがたい事実である。しかし、この高校生はめげずに違うポジションでレギュラーを取るべく、アウトサイドシュートの練習を始める。体格やセンスで劣っているという現実を受け入れ、別な道を模索し始めたのだ。やがてこの高校生はシュートでの得点力を武器にチームに欠かせない人物となった、というエピソードである。

個性を尊重してほしい、自分らしさを発揮したいと願う人は多いのではないだろうか。個性や自分らしさは持って生まれたものであり不変であるという見方もあるだろう。しかし、私はそうは思わない。挫折の中で自分を見つめ、まだ磨ける部分を探し出すこと。これを繰り返す中で生まれたものが本当の個性であり、その人にしかない魅力なのではないだろうか。
(4組担任 小針伸吾)

9月の主な行事

- 1日(金) 面接週間(～5日)、⑦カット
- 7日(木) 生徒会役員選挙(昼行事)総探：中間発表
- 8日(金) 南相馬市の福祉を考えるWS(15:40～)
- 13日(水) 第2回医療探究講座(16:40～)～14日
- 15日(金) F-REI講演会(15:40～17:10)
- 18日(月) 敬老の日
- 19日(火) 福大・会津大探究指導⑥⑦
- 23日(土) 秋分の日
- 24日(日) 考査前学習会
- 26日(火) 中間考査(～29日)
- 29日(金) 避難訓練、第2回英語検定試験



～卒業生と語る会 2023～

8月29日(火)に、1, 2年生合同で、「卒業生と語る会」を実施しました。一昨年の卒業生総勢16人が来てくださり、直接先輩方の高校生の時のことや現在の大学生生活のこと、将来のことについてなどざっくばらんに話をしてくださいました。質問などが活発に飛び交い、とても有意義な時間でした。先輩方から皆さんへのメッセージが届いていますので以下に掲載しておきます。



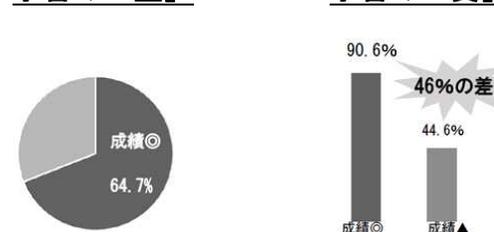
- ★定期テストがんばれ/福島県立医科大学 佐藤凜太郎
- ★受験は最後まで何があるか分からないので、諦めないでやるのが大事!/東洋大学 中島 真心
- ★昨年甲子園で優勝した仙台育英高校の監督が、「青春は密」と優勝インタビューで言っていました。勉強、部活、その他諸々全てに全力で取り組んで欲しいです。/東北大学 佐藤崇晃
- ★勉強も遊びも部活も全部全力で取り組んで楽しく頑張ってください!!/高崎健康福祉大学 菅野莉未佳
- ★勉強頑張ってください!!/東北学院大学 泉川大和
- ★自分はどちらかといえば受験失敗しました。みんなは失敗しないように頑張ってください。/東京理科大学 荒真凜
- ★なるようになるので、1日1日を大切に勉強も部活も頑張ってください。/宮城教育大学 佐伯彩花
- ★高校生活は一瞬です。やりたいこと全部やりましょう。それと同じくらい、やらなきゃいけないことを頑張らしましょう。後悔しないように楽しんで頑張ってください!/東京農工大学 鶴崎由花
- ★部活や勉強そして、学年行事などを全力で楽しんでください!!!/東北文化学園大学 寺島梓紗
- ★高校生活つらいことも楽しいこともあるとは思いますが、頼れる先生、友達を味方にして乗り越えられるはずですよ!!人生で1度しかない3年間を全力で楽しんでください!!応援してます!!/上越教育大学 志賀蒼依
- ★高校3年間は意外とあっという間に過ぎると思います。勉強に部活に全力で取り組んで、高校生活を充実させられますように。応援してます!/明治大学 持館陽菜
- ★高校時代勉強するって私にとってはすごく辛いことでした。でも、逃げてたから辛いのかなって今は思います。逃げなければ、辛くない!今の自分とちゃんと向き合ってください!がんばれ!!/白鷺大学 高野さくら
- ★悔いのない高校生活が過ごせるよう頑張ってください。応援しています。/広島大学 岡田 祥



～学力の向上=学習の「量」×学習の「質」～

もうすぐ中間考査、そして高校生活も気づけば折り返し地点学力を伸ばすために必要不可欠な要素である、学習の「量」と「質」の両立を実現してもらうために、日々の学習を見直してほしいと考えています。下のグラフは、ベネッセが調査した全国の先輩方のデータです。2年生の秋に成績のよかった人を成績◎、成績が伸び悩んだ人を成績▲と表しています。

学習の「量」 学習の「質」



このデータは、2022年度スタディーサポート2年生第2回全国集計結果より。「成績◎」はG T Z (学力): S 1～S 3 (難関大合格レベル)、「成績▲」はD 1～D 3 (基礎・基本養成レベル)の生徒の平均回答率です。

自分がどれだけ時間を確保できているか確認し、「わかったつもり」をなくし、理解を深める学習が大切なのだと思います。